



# もし万が一、 子供の歯が抜けたり、折れてしまったら… やること「3選」



遊んでいる最中の転倒や接触などによって子供の歯が抜けたり折れてしまう、ということは実はよくあるもの。

当院でも、「子供の歯が折れてしまった!」と慌てて受診されるケースは月に1~2回ほど見受けられ、決して珍しことではありません。

そこで、もし不意の出来事で子供の歯が折れてしまった場合、ご家庭で注意すべき「3つのポイント」についてご紹介します。

## 1 歯を「乾燥させない」

歯は乾燥すると元に戻す時に接着が難しくなるため、すぐに、

- ①牛乳パック（常温、できれば未開封のもの）
- ②生理食塩水
- ③保存液（学校の保健室に常備しています）
- ④口の中

のいずれかに入れて保管しましょう。

水道水でも可能ですが、2時間以内に大半の歯の細胞が死滅するため、上記が良いでしょう。

## 2 患部を「消毒しない」

菌の繁殖を防ぐため、自己判断での消毒は避けましょう。

また、子供は患部が気になって触りがちですが、細菌によって歯の細胞が死滅する恐れがあるため、できるだけ触らないようにしましょう。

## 3 急いで「歯科医を受診」

保存した歯の状態が良く、迅速に治療を受けることができれば、再植できる可能性が高くなります。歯科医師による正しい判断と治療を受けましょう。

### POINT

対応が早ければ早いほど、歯を元の位置に戻せる可能性が高くなります。  
急なトラブルでも相談できる「かかりつけ医」を持っておきましょう♪

